

点数		合計点数	総合所見
技術評価	39	78	<p>本研究開発は、液晶ディスプレイ用の高性能な反射板を低コストで製造するための技術開発に関するものである。液晶製造のコストを下げる基盤技術であり、実現できれば一定の貢献は期待できる。</p> <p>概ね、顧客ニーズを的確に捉えた適切なプロジェクト設定であると言える。本格的な事業展開には時間がかかり、あるいは、想定外の障壁が出てくる可能性も否定できないが、潜在市場は大きい。また、波及効果も期待できる。</p> <p>市場規模が大きく競争も激しい分野での研究開発であるが、十分な競争力を備えた成果が創出される可能性が高い。今後は、当面の顧客ターゲットとして想定している●●大手メーカーとの契約を早期に締結するべく、顧客提示用サンプルの作成などに注力することが望ましい。</p>
事業化評価	39		

(注) 総合所見の公表にあたっては、企業秘密等に配慮しています。